



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場会社名 ペットゴー株式会社 上場取引所 東
コード番号 7140 URL <https://corp.petgo.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒澤 弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 佐藤 建史 (MAIL) ir@petgo.co.jp
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,974	△12.9	△35	—	△38	—	△39	—
2025年3月期第1四半期	2,266	△10.8	32	△67.3	30	△69.2	20	△70.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △34百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 20百万円(△70.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△21.32	—
2025年3月期第1四半期	11.10	11.02

(注) 2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,296	1,251	37.4
2025年3月期	3,310	1,226	37.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 1,232百万円 2025年3月期 1,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	7,445	△14.3	△171	—	△178	—	△142	△76.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社FLAFFY 、除外 — 社 (社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	1,878,700株	2025年3月期	1,878,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,783株	2025年3月期	53,683株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	1,874,917株	2025年3月期1Q	1,864,486株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

・決算説明補足資料は、決算短信の発表と同日にTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報)	9
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、物価上昇の影響を受けつつも、個人消費は緩やかに増加しております。また、当社グループが取り扱うペットフードやペット用品は、犬猫の日常生活に必要な消費財であります。

当社グループが属するペット業界におきましては、犬の飼育頭数が減少傾向、猫の飼育頭数は微増傾向であることに加えて、原材料価格の高騰や急激な円安に伴う価格改定が頻繁に行われており、物量の大幅な拡大は見られておりません。一方で、健康志向の高まりによって高付加価値商品に対する飼い主の需要が増加しており、ペット市場の中でもヘルスケアの分野は着実に拡大しております。

また、飼育頭数が減少する中でも、医療技術の進歩や健康志向の高まりなどペットに対する意識が変化しており、ペットの平均寿命が長くなると同時に、1頭当たりのペット関連年間支出額も増加傾向となっており、「ペット関連支出の増加」及び「犬猫の平均寿命の伸長」により、ペットヘルスケア市場は今後も堅調に推移していくことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは「ハッピーペットライフ・ハッピーワールドへペットライフを幸せに・世の中を幸せに」という当社のスローガンを実現すべく事業に取り組んでまいりました。

当社グループは、「D2Cシフト」を中期成長戦略として掲げており、ナショナルブランドを主体とした事業構造からD2Cブランドを主体とした事業構造にシフトしていくことを目指しております。

当第1四半期連結累計期間については、新規商品の上市、D2Cブランドのオフライン展開の拡大及び広告販促投資等の施策を実施しました。その結果、**D2Cブランド製品の売上高は651,261千円（前年同四半期比171.5%増）**となり、ブランド売上高合計に占める**D2Cブランドの売上高比率は33.2%**まで拡大しております（前年同四半期は16.2%）。一方、ナショナルブランド商品売上高は、一部ナショナルブランドの商流変更の影響等により減少しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,974,313千円（前年同四半期比12.9%減）、営業損失35,273千円（前年同四半期は営業利益32,826千円）、経常損失38,357千円（前年同四半期は経常利益30,455千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失39,978千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益20,687千円）となりました。

当第1四半期連結会計期間に、株式会社FLAFFYの株式を取得し連結子会社としており、新たに「ペットメディア事業」と記載しております。また、ペットゴー株式会社及びペットゴープロダクツ株式会社のペットヘルスケア事業につきましては、「ペットコマース事業」と記載しております。セグメントの業績は次のとおりであります。

① ペットコマース事業

当第1四半期連結累計期間におけるペットコマース事業は、新規商品の上市、D2Cブランドのオフライン展開の拡大及び広告販促投資等の施策を実施した結果、売上高は1,896,958千円、セグメント利益(営業利益)は29,105千円となりました。

また、ペットコマース事業における自社オンラインサイトと他社オンラインモール等別の売上高は以下の通りとなります。

・ 自社オンラインサイトと他社オンラインモール等別の売上高

(単位：千円)

販売経路別	第21期 第1四半期 連結累計期間	第22期 第1四半期 連結累計期間	増減
自社オンラインサイト	783,833	638,218	△145,614
他社オンラインモール等	1,482,313	1,258,739	△223,573
合 計	2,266,146	1,896,958	△369,188

② ペットメディア事業

当第1四半期連結累計期間におけるペットメディア事業の売上高は77,354千円、セグメント利益(営業利益)は27,839千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計額は、前連結会計年度末と比較して、14,273千円減少し、3,296,343千円となりました。これは主に、のれんが331,381千円増加した一方で、現金及び預金が283,337千円及び商品が121,745千円とそれぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計額は、前連結会計年度末と比較して、39,807千円減少し、2,044,658千円となりました。これは主に、買掛金が94,057千円増加した一方で、未払法人税等が57,437千円、短期借入金が24,200千円及び長期借入金が12,992千円とそれぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計額は、前連結会計年度末と比較して、25,534千円増加し、1,251,684千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失39,978千円を計上した一方で、自己株式が40,555千円減少したこと及び非支配株主持分が19,655千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、当社グループが合理的と判断する一定の条件に基づいた目標数値となっております。第2四半期以降も、ナショナルブランド商品の売上高減少のトレンドは継続する見込みであります。D2Cブランドは品揃え拡充や販売チャネルの拡大等を計画しており、D2Cブランド製品の売上高は引き続き増加する見通しであります。その他、業績予想の前提とした状況に大きな変化はなく、2025年5月14日付け「2025年3月期決算短信」で発表しました連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,263,596	980,259
売掛金	400,510	471,367
商品	1,355,842	1,234,097
貯蔵品	2,918	1,857
未収入金	141,723	100,710
その他	49,084	45,465
貸倒引当金	—	△110
流動資産合計	3,213,675	2,833,646
固定資産		
有形固定資産		
建物	52,149	52,149
車両運搬具	5,728	7,362
工具、器具及び備品	74,740	80,327
リース資産	3,428	3,428
減価償却累計額	△117,015	△119,112
有形固定資産合計	19,030	24,155
無形固定資産		
のれん	—	331,381
ソフトウェア	101	90
その他	35	32
無形固定資産合計	137	331,503
投資その他の資産		
繰延税金資産	21,559	39,691
その他	56,213	67,346
投資その他の資産合計	77,773	107,038
固定資産合計	96,941	462,697
資産合計	3,310,616	3,296,343

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	532,787	626,845
短期借入金	761,691	737,491
1年内返済予定の長期借入金	70,008	70,740
未払金	195,933	197,638
未払法人税等	74,587	17,150
賞与引当金	17,737	6,937
その他	123,917	91,080
流動負債合計	1,776,663	1,747,883
固定負債		
長期借入金	279,992	266,999
資産除去債務	27,811	27,811
繰延税金負債	—	1,964
固定負債合計	307,803	296,775
負債合計	2,084,466	2,044,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,250	460,250
資本剰余金	417,250	422,552
利益剰余金	392,279	352,300
自己株式	△43,630	△3,074
株主資本合計	1,226,150	1,232,029
非支配株主持分	—	19,655
純資産合計	1,226,150	1,251,684
負債純資産合計	3,310,616	3,296,343

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,266,146	1,974,313
売上原価	1,631,396	1,384,694
売上総利益	634,749	589,618
販売費及び一般管理費	601,923	624,891
営業利益又は営業損失(△)	32,826	△35,273
営業外収益		
受取利息	0	50
受取賃貸料	5,924	5,924
その他	486	648
営業外収益合計	6,411	6,622
営業外費用		
支払利息	2,222	3,953
支払賃料	5,717	5,717
その他	843	36
営業外費用合計	8,782	9,706
経常利益又は経常損失(△)	30,455	△38,357
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	30,455	△38,357
法人税、住民税及び事業税	12,127	14,401
法人税等調整額	△2,359	△17,952
法人税等合計	9,767	△3,551
四半期純利益又は四半期純損失(△)	20,687	△34,805
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	5,172
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	20,687	△39,978

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	20,687	△34,805
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	20,687	△34,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,687	△39,978
非支配株主に係る四半期包括利益	—	5,172

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

当社は運転資金の効率的な調達を行うため、取引金融機関4行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当第1四半期連結会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
当座貸越極度額の総額	2,300,000千円	2,300,000千円
借入実行残高	561,691 〃	537,491 〃
差 引	1,738,309千円	1,762,509千円

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,862千円	1,720千円
のれん償却額	— 〃	10,689 〃

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書(注) 2
	ペットコマース事業	ペットメディア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,266,146	—	2,266,146	—	2,266,146
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,266,146	—	2,266,146	—	2,266,146
セグメント利益又は損失(△)	124,455	—	124,455	△91,628	32,826

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△91,628千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	四半期連結損益計算書(注) 2
	ペットコマース事業	ペットメディア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,896,958	77,354	1,974,313	—	1,974,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,896,958	77,354	1,974,313	—	1,974,313
セグメント利益又は損失(△)	29,105	27,839	56,944	△92,218	△35,273

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△92,218千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間に、株式会社FLAFFYの株式を取得し連結子会社としており、新たに「ペットメディア事業」と記載しております。また、ペットゴー株式会社及びペットゴープロダクツ株式会社のペットヘルスケア事業につきましては、「ペットコマース事業」と記載しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとののれんに関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ペットメディア事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間に、株式会社FLAFFYの株式を取得し連結子会社としたことにより、第1四半期連結会計期間末でのれん331,381千円を計上しております。

なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了しておらず、暫定的に算定された金額であります。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社FLAFFY

事業の内容 ペットメディア事業

② 企業結合を行った理由

当社は、「ペットのQOL向上」をビジョンに掲げ、ペットのヘルスケアに関連する事業を展開しております。創業当初からのオンライン店舗の運営により、累計ユニーク購入者数は260万人を超え、D2Cブランド「VETSOne（ベッツワン）」の展開も含めて、数多くのペットオーナーに支持されております。一方、FLAFFYは、SNSを中心に20万人以上のフォロワーを抱える国内最大級のペットメディアを運営し、ペット関連企業のSNSマーケティング支援や数万人が来場する国内最大規模のペットイベントの企画・運営を手がけております。

今回のグループジョインにより、「モノを売る」だけでなく、「情報を通じたペットオーナーとのつながり」を強化し、新たなビジネスモデルを創出してまいります。

③ 企業結合日

2025年4月1日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

株式会社FLAFFY

⑥ 取得した議決権比率

80%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、本株式取得により、株式会社FLAFFYの議決権の過半数を取得したためであります。

(2) 四半期累計期間に係る四半期損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

2025年4月1日から2025年6月30日まで

(3) 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	354,141千円
	当社株式	45,858千円
取得原価		400,000千円

(4) 株式の種類別の割当比率及びその算定方法並びに交付した株式数

	当社	FLAFFY
割当比率	490.15	1
交付株式数	当社普通株式：49,900株	

(注) 1. 株式の割当比率

FLAFFYの普通株式1株に対して、当社の普通株式490.15株を割当交付いたしました。

2. 株式の割当比率の算定方法

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場しており、また市場株価は日々変動することから、一時点の株価終値だけではなく過去の平均株価も考慮するため、市場株価平均法（算定基準日は2025年3月6日とし、算定基準日を含む直近1ヶ月の各取引日の終値の単純平均値）により1株あたり919円を採用しました。なお、算定基準日の株価終値は936円です。

これに対し、FLAFFYの株式価値については、非上場会社であり、市場価値が存在しないため、第三者機関にて算定されたディスカウント・キャッシュ・フロー法（DCF法）による評価額を基に、当事者間において慎重に協議の上、1株あたり450,450円としました。

(5) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等(概算) 5,000千円

(6) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん金額

342,070千円

なお、上記の金額は暫定的に算定された金額となります。

② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものです。

③ 償却の方法及び償却期間

8年間にわたる均等償却